

漁海況速報

8-No. 25

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和8年 9月11日～ 9月17日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東35マイル付近を北東に流れ、
36°10'N 142°30'E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、22～24℃台の水温となっている。

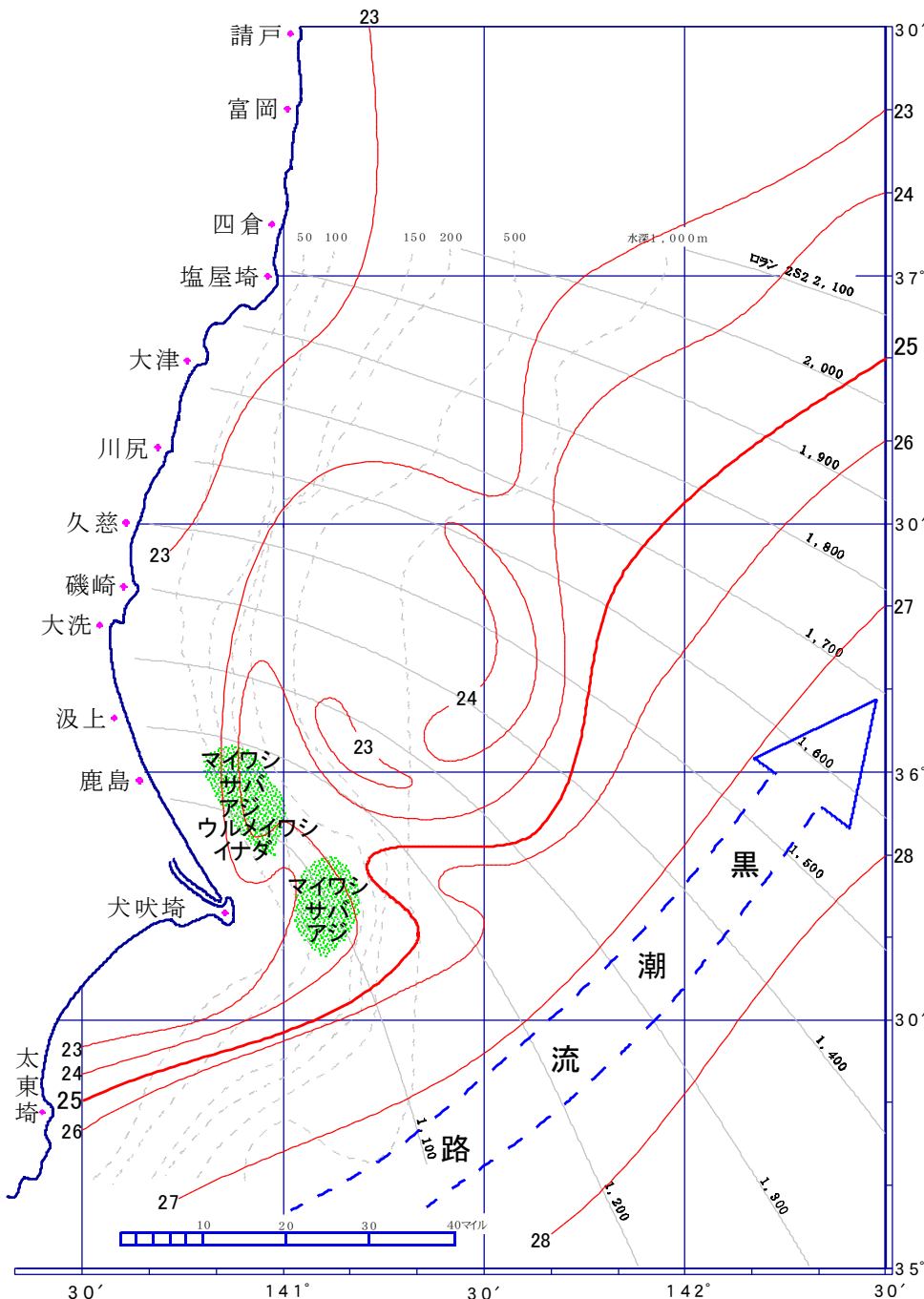
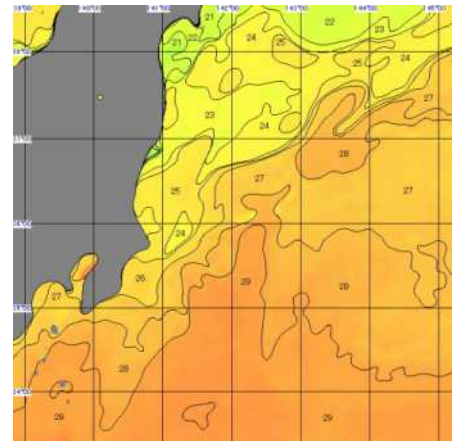
那珂湊定地水温(℃)

日	年 令 8	令 7	平年
9/11	22.1	25.0	22.8
12	21.9	24.9	22.7
13	欠測	24.5	22.7
14	22.6	24.4	22.6
15	22.4	24.1	22.6
16	21.9	24.3	22.5
17	21.9	24.6	22.4
平均	22.1	24.5	22.6

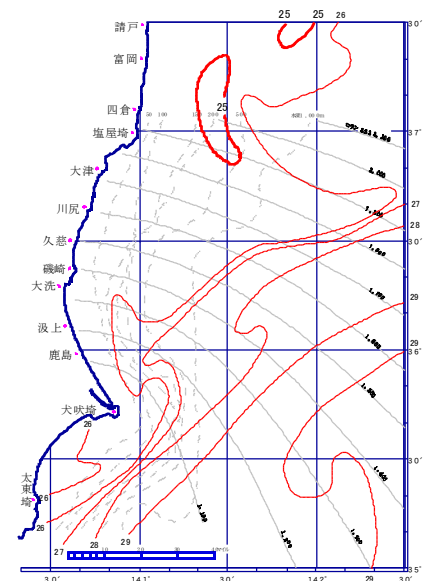
30年平均: 1991～2020年

令和8年 9月11日～ 9月17日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和7年 9月12日～ 9月18日

【海況図】

漁 況 の 特 徴

8 - No. 2 5

属地、単位＝四捨五入

9/10～9/16

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・鹿島の東南東15マイル付近で5トン(1ヶ統)、犬吠埼の東10マイル付近で1～40トンの漁獲。

サバ・・・・・・八戸の北東20マイル付近から東20マイル付近で1～5トン、岩手久慈の東20マイル付近で2～12トン、鹿島の東10マイル付近で2～10トン、犬吠埼の東北東10マイル付近で1～5トンの漁獲。

アジ・・・・・・鹿島の北東10マイル付近で1トン(2ヶ統)、犬吠埼の東10マイル付近で1トン(1ヶ統)の漁獲。

ウルメイワシ・鹿島の東10マイル付近で1～20トンの漁獲。

イナダ・・・・・・鹿島の東北東10マイル付近で1～10トンの漁獲。

イカ・・・・・・八戸の東20マイル付近で1～2トン、岩手久慈の東15マイル付近で2～4トンの漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船 曳 網

シラス・・・・・・大津地先から高戸地先で10～833kg、日立地先で93～1,051kg、磯崎地先から大洗地先で250～530kg、波崎地先で150～1,029kgの漁獲。

◇曳 釣 り

平潟地先でヒラメ5～6kg、久慈浜地先から那珂湊地先でヒラメ1kg前後、イナダ1～5kg、ヒラマサ2～4kgの漁獲。

◇建 網

鹿島地先でヒラメ、イセエビ混じり30～140kgの漁獲。

魚 種	漁 法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船 曳 網	久慈浜丸小	6,918	501	3,464,239	14
	"	久 慈 町	6,985	450	3,143,550	16
	"	那 珂 湊	829	402	332,950	3
	"	大 洗 町	33,696	473	15,949,924	56
	"	は さ き	27,133	586	15,887,658	54
ヒラメ	小底5t以上	平 潟	6	543	3,152	
	"	那 珂 湊	1	800	800	
	固定式刺網	平 潟	126	926	116,495	
	"	会 瀬	12	1,071	13,070	
	"	久慈浜丸小	9	1,603	14,910	
	"	久 慈 町	9	695	6,530	
	"	大 洗 町	33	2,710	89,970	
	その他刺網	平 潟	47	2,035	94,853	
	その他釣り	"	49	2,678	131,217	
	"	会 瀬	3	1,613	5,160	
タイ類	小底5t以上	平 潟	755	480	362,342	
	"	那 珂 湊	29	740	21,235	
	固定式刺網	大 洗 町	7	1,039	6,860	
	その他釣り	那 珂 湊	1	800	1,120	
スズキ	固定式刺網	大 洗 町	2	2,000	4,800	
アナゴ	小底5t以上	平 潟	127	526	66,685	
	"	久 慈 町	39	550	21,220	
	"	那 珂 湊	8	1,279	10,360	
アンコウ	小底5t以上	平 潟	49	67	3,239	
	"	久 慈 町	360	204	73,336	
	"	那 珂 湊	46	316	14,585	
ホウボウ	小底5t以上	平 潟	481	609	292,602	
	"	那 珂 湊	40	998	39,405	
	固定式刺網	平 潟	4	319	1,244	
フグ類	小底5t以上	平 潟	67	924	61,784	
	"	那 珂 湊	5	1,358	7,200	
	その他釣り	平 潟	1	685	685	
サワラ	小底5t以上	平 潟	3	1,180	2,950	
	固定式刺網	"	2	1,740	4,002	
	その他釣り	久 慈 町	2	1,000	2,000	
	"	那 珂 湊	3	1,000	2,600	
イセエビ	固定式刺網	平 潟	63	3,787	239,313	
	"	久慈浜丸小	472	3,849	1,816,100	
	"	久 慈 町	207	3,576	738,740	
	"	大 洗 町	364	4,500	1,635,750	
	その他漁業	平 潟	21	3,896	82,586	
スルメイカ	小底5t以上	平 潟	5	828	4,140	
	"	久 慈 町	2,059	471	969,250	
	"	那 珂 湊	1,047	676	707,755	
ヤリイカ	小底5t以上	平 潟	31	141	4,360	
	"	那 珂 湊	22	934	20,370	
マダコ	小底5t以上	平 潟	7	425	3,102	
マアジ	小底5t以上	平 潟	1,097	180	197,270	
	"	久 慈 町	8	200	1,540	
	"	那 珂 湊	48	700	33,860	
	固定式刺網	平 潟	3	467	1,261	
	"	大 洗 町	2	1,000	2,200	
サバ	小底5t以上	久 慈 町	4	28	124	
ブリ類	その他釣り	久 慈 町	5	100	530	
	"	那 珂 湊	10	906	8,880	

注 延隻数:銘柄別隻数

茨城県水産試験場漁業無線局

水産の窓

まき網によるサバ類の漁況と秋漁の予測

8 - No. 14

令和8年9月18日

茨城県水産試験場

1. 水揚量の推移と資源状況について

三陸～房総沖を主漁場とする北部まき網による近年のサバ類水揚量は、H19年以降15万トン前後で推移していました。その後、H25年の高水準な加入により25万トン前後に増加し、H28年は30.7万トンに達しましたが、H29年からは減少傾向となっています。特にR4年以降は、加入尾数が減少し、水揚量は10万トンを下回る記録的な不漁が続いており、R7年の水揚量は1.1万トンと過去最低となりました（図1）。

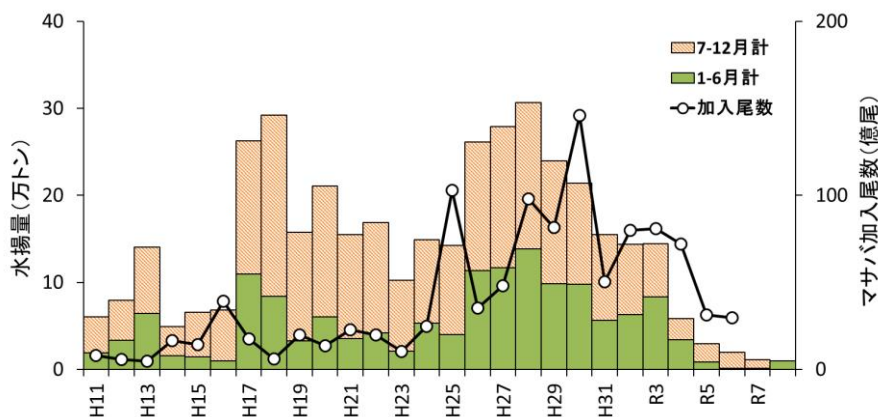


図1 北部まき網サバ類水揚量とマサバ資源加入尾数
(令和8年水揚量は7月分まで)

2. 近年の不漁について

近年のまき網の不漁の要因として資源量の減少のほか、北からの冷たい親潮が弱まっていることや、R4年秋以降、南からの暖かい黒潮続流が三陸沖まで北偏したこと等の海洋環境の変化が挙げられます。これらの影響等により、マサバが道東沖から漁場となる三陸～常磐沖へ回遊する時期の遅れや、漁期が短縮していると推測されます。

また、R8年1～6月の水揚量は一時的に増えたものの、国の研究機関による沖合域での調査の結果、R8年のマサバ加入量は近年の平均を大きく下回る水準と見込まれ、サバ類の漁獲が前年に比べ大きく増加することは考えにくい状況です。

3. 秋漁の漁況予測

今年秋漁（9～12月）のまき網漁場は水温環境等を考慮し、10月までは道東～三陸南部海域、11・12月は三陸北部海域～犬吠埼沖に主に形成されると予測されます。市場調査での体長組成や年齢査定の結果から、漁獲される魚体は、マサバ体長20～33cm（1・2歳魚、75～400g）を主体に、27～35cm（3～5歳魚、200～480g）も漁獲される見込みです。

4. 今後の課題

R7年に気象庁より7年9か月継続した黒潮大蛇行が終息したとの発表があり、R7・8年は春季～初夏に親潮系冷水の南下が見られるなど海洋環境に変化が生じています。今後、サバ類資源がどのような影響を受けるか調査・研究していくことが重要と考えています。

(回遊性資源部 三浦)